

☆き ら りII ☆

令和6年3月18日(月) No.58



《めざす子ども像》

○かしこい子

○やさしい子

○元気な子

— 役に立つ喜びを知る子 —

校長:須藤 美香 Tel:0880-24-0006

3月の生活目標：学級で考えよう

学校評価アンケートについて

今年度も学校評価保護者アンケートにご回答いただきありがとうございました。子ども、教員、地域の方のアンケート結果をまとめたものを別紙で持ち帰っています。「あなたは学校が楽しいですか」(児童)については、肯定的評価が95.5%、「お子さんは楽しく学校に行っていますか」(保護者)について、肯定的評価92.5%と昨年度より満足度が0.3%下がる結果となりました。来年度は、さらに子ども達が、「学校が楽しい!」「勉強がわかる!」と言える学校となるよう引き続き、教職員で力を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。

今年度、5月よりコロナも5類となり、学校行事や学習、活動も概ね計画通り実施することができました。そのことが「学校は保護者・地域と一緒に子どもたちのために協力して学校運営をしていますか」(保護者)について、昨年度より高評価につながったのではないかと考えます。また、読書活動は全教科につながる「読み取りの力」とも関係してきます。今後も継続して取り組んでまいります。家庭での読書活動の見守りもよろしくお祈ひします。

その他、自由記述において、たくさんご意見をいただきました。早速対応できるところでは、案内文書等内容に応じて「すぐー」での配信、1月のPTA臨時総会の開催、また、草刈り作業を心配するお声には、学校の方で草刈り機を購入していく等行っています。今後も可能な限り教職員、保護者、地域との相談や協議において子ども達のためにより良い方法を考えていきたいと思ひます。

保護者の皆様、地域の皆様が、いつも学校を支え、ご理解ご協力いただいていることに心から感謝申し上げます。来年度もどうぞよろしくお祈ひします。



「家庭で取り組む・高知の道徳」



2・3月は「あったかメールをとどけよう」です。友達のがんばっていたことや感謝したいこと等を付箋に書いています。普段はなかなか言葉で伝えられないことも文字に書くことにより一層相手に届くものです。一人一人の思いが詰まっています。

今年度も副読本「高知の道徳」を持ち帰りの際には、家族で共有していただきありがとうございました。新年度は、改訂された副読本を使って進めていきます。「子どもの心のメモリアル」ページにつきましては、コピーをとって、新年度配付する副読本に貼って継続していきたいと思ひます。

- 1年生すみれさん「谷脇らなさんへ：おそうじのやりかたをおしえてくれてありがとう」
- 2年生ふうかさん「東郷ひなたせんせいへ：いつもにこにこして私の前で楽しそうにしてくれてありがとう」
- 3年生みなみさん「武内れいかさんへ：いつもやさしくしてくれてありがとう」
- 4年生そらさん「武市ともひろさんへ：体育でぼくができないときにできるように教えてくれてありがとうございました」
- 5年生かおさん「武市まことさんへ：いつも掃除のときにきれいに隅々まで一生懸命掃除をしてくれてありがとう。これからもよろしくね」
- 6年生えいじさん「黒岩みうさんへ：給食を早く食べられるようにしてくれてありがとう」

ビオトープ守る！環境学習～3年生から2年生に引き継ごう！～

昨年2月に現在の4年生からビオトープの環境を守ることを引き継いだ3年生。いよいよ自分達が2年生に引き継ぐ日がきました。3月14日(木)には、四万十市トンボ自然公園の杉村館長さん、野村さんに来ていただき学習を深めました。今回は、トンボ公園でよく実施している、ゲーム形式でレベル別に「生き物探し」をすることでした。ビオトープの状態はどうだったでしょう？この1年間、3年生はビオトープについて、調べたり、考えたりする学習を重ねているので、多くの生き物を見つけることができました。2年生とチームになって限られた時間に協力して探すことができました。杉村館長さんから「水が悪くなると、どんどん生き物がいなくなる。気に入ったら(その場所が)、また帰ってくる。生き物を見ていたら、自然の状態がわかること。」など教えていただきました。これだけの規模のビオトープがあることは、全国的にも珍しいようです。維持管理は大変だけれど、「自然があったら、生き物がいたら、こんな楽しいことができる。これからも大切にしてほしい。」と書いていただきました。トンボの種類も減ってきていて、約200種類のうち50種類はレッドリストに挙げられているそうです。

水の流れや水際の環境等課題もありますが、保護者の方、保育所及びトピア21の皆さんのお力も借りながら、今後も子ども達が学び、楽しめるビオトープを維持していくために頑張っていきたいと思っております。今年度も環境整備等ご協力をいただきありがとうございました。



見つけた生き物をレベル別に

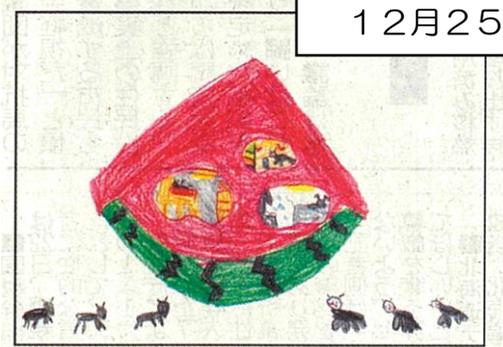


野村さん 杉村館長



ビオトープのミモザ「春爛漫」

12月25日



アリとスイカ
佐竹世咲夏さん
(四万十町・東又小1年)

子ども高知新聞
「読もっか」掲載

あせかいてはしつたよ
★四万十町・東又小★
ほくは、きよう、マラソン大かいで、はしりました。おうちの人やちいきの人がきていました。はしつたらあせをかきました。おいぬいたり、ぬかれたりしたけど、さいごに、ゴールについて、うれしかったです。
また、2年生になったら、マラソン大かいをやってみたいなどおもいました。
(1年、佐々木将玄記者)

3月4日

